



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

2021年6月19日 発行 第12号

ワシントン日本語学校
校長 神戸 昭夫

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411



「学校生活がより楽しくなるように」

6月26日は『七夕 スピリットデー』



生徒会35名が、児童生徒のみなさんが楽しく過ごせる企画を考えてくれています。現在も動画を作成し、学活や授業時間などを利用した「ラジオ体操チャレンジ」を企画してくれています。

今回は、夏休み最終授業日の6月26日を「七夕スピリットデー」として設定してくれました。

この企画は、日本を感じさせるものを（例えば日本語が書いてある服や、浴衣、甚平、和柄の髪飾りや和ハチマキなど）身に着けて、授業日を1日楽しく過ごそうというものです。日本の文化をみんなで共有しようと、ポスターも作成してくれました。

少し早い七夕ですが、みんなで盛り上げていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「全国学力テスト」と「全国学力・学習状況調査」（続きの続き）

「秋田わか杉っ子 学びの十カ条」

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 一 早ね早おき朝ごはんに家庭学習 | → 規則正しい生活がスタートライン |
| 二 学校の話題ではずむ一家団らん | → 笑いが脳を活性化 |
| 三 読書で拓く心と世界 | → めくるページ、広がる想像力 |
| 四 話して書いて伝え合う国語 | → 国語力は学びの基本 |
| 五 難問・難題にも挑戦する算数・数学 | → あきらめずやりきること能力アップ |
| 六 新発見の連続、広がる総合 | → 総合の時間は脳のビタミン |
| 七 きまり、ルールは守ってあたりまえ | → 落ち着いた教室で高まる集中力 |
| 八 いつも気をつけている言葉づかい | → 相手意識でみがく活用力 |
| 九 説明は筋道立てて伝わるように | → 整理する工夫が脳のトレーニング |
| 十 学んだことは生活で学校ですぐ活用 | → 活用できて本当の生きる力 |

秋田県教育委員会は、平成19年4月に初めて実施された「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査においての好結果を受け、安定した家庭や地域に支えられながら落ち着いて熱心に学習に取り組んでいる姿が明らかになり、県民に秋田のよさを再認識し、さらに伸ばしていこうと発信されたものがこの「秋田わか杉っ子 学びの十カ条」です。

以前からやっていた、長い間おこなっていた「当たりまえ」の「基本的な生活習慣」だったのでしょうか。本当に改めて再認識し、まとめられたのでしょうか。しかし、「当たりまえ」のことが「当たりまえ」にできるってすごいことだと思います。

「秋田わか杉っ子 学びの十カ条」は、質問紙調査で、秋田県の児童生徒が全国平均を上回った項目、例えば「一 早ね早おき朝ごはんに家庭学習」は「10時（中学生は11時）前に寝る」「7時前におきる」「朝食を毎日食べる」「家で学校の授業の復習（予習）をする」といった項目が全国の平均値を上回っており、規則正しい生活をしながら家庭学習にしっかりと取り組んでいる姿を反映したものとなっています。

「体が基本（人は食べたものでできている）」と言いますが、動くからだの基本は「基本的な生活習慣」なんだと改めて感じました。長い夏休みを前に、「規則正しい生活」を見直す機会にしていいただければと思います。

突 然 の 、 短 い 時 間 の 訪 問 に も か か わ ら ず 、
とてもいい場面に遭遇しています。

＜小2国語＞『メモを見ながら』「見えますか、ここをみんなと一緒に見ていきます。」見つけたもののメモを取り、それをもとに簡単な構成を考え、最後に文を書く単元。「今日は、はじめ、中、終わりをさっきのメモを見ながら調べていきます。さっきのメモ書き、何をどこで見つけたかな。触った感じが書いてあったかな。何本ありましたか。」取材して文章を書くことのスタートの単元かな。

＜小3算数＞『わり算なのにあまる？困る！』「どらやきが22こあります。一人4こずつ分けようと思います。何人に分けることができますか。」「みなさんは今、わり算だよと言ったけど、答えはと言ったら、うーんと言いました。グループで探し出してください。」「 $22 \div 4$ の答えはなんだと思う？」「2こあまっちゃうから答えわかんない。」「私は5あまり2。」「 $4 \times 5 = 20$ 、次は $4 \times 6 = 24$ になって22がない。」「0.5だと思う。なぜかという、0.5を2こ合わせると1になる。」「まだ習ってないからだめか？」「これから習うんじゃないの？0.5ってだめか？」

＜高国語＞『作者の言いたいことが伝わった！』「魚は陸から離れられない」という題名の文。題が気になる。「読んでみたいと思いましたか？」「意外なことを言って読み手の興味を引かせている。」「どんなふうに感じましたか」「魚がいろいろな環境の中で生きていることが面白い。」「普段想像していないところに住んでいて、そのメリットを説明している。」「種類がいっぱいあるって書いてある。人間と深い関係があり、海は人間だけのものではない。」「あ、筆者は自分の言いたいことが伝わったと思うでしょう」

＜小3算数＞『計算しなくても、読まなくてもわかる！』「商が四捨五入して上から2桁の概数で求めましょう。2.9と約2.9はぜんぜん違います。」「先に算数はかせをやってしまいます。これは計算しなくてもわかるんだよね。問題読まなくても数直線を見て。」先生の話聞く子どもの目、顔、首をかしげながらの表情がとてもいい。

<小4算数>『つまり・・・』「0.74を10倍した数はいくつですか。」「2.45は0.01を何こ集めた数ですか。」「0.05は0.01を?」「5こ。」「0.45は0.01が何こ集まったかずですか。」「45こ。」「では、2.45は0.01が何こ集まった数になるでしょうか。」「245こ。」「いいかな?つまり2.45は0.01が245こあつまった数になります。」

<高数学>『みんなの顔つき』集合の勉強。昔やったのを思い出しました。みんな考えてるって顔つき。いくつかの集合をどのように表すかを考えています。計算ではありません。A じゃないということを A の補集合。数学ってわかると面白い。集合を書きたいのですが、書き表せません。

<中3国語>『晶子・茂吉』「五、七、五のところに印をつけながら読んでください。旧仮名遣いでふりがなが付いているけど、かわずってなんだかわかる?」「かえるですか。」「どんぴしゃりです。遠くでなっているかえる。」「歌人が晶子とか茂吉とか言うんだよね。」

<高小論文>『オリンピックは AGREE?』「オリンピックが目の前まで来ています。海外に発信している動画があります。みんなはどうですか。」「みんなに聞いています。中止に AGREE 3 人、開催は?どんな意見ですか。」「対策をして選手は年齢もあるし、最後の人もいる。選手側にすると・・・。」「競技場を作ったし、準備もしたし。」「中止には遅い。」「対策ができていないし、ワクチン接種も進んでいない。」

<中3数学>『共通した間違い、答え方の間違い』「間違いの共通した答え。共通点は $\div 5X$ のところ。 $5X$ の逆数は $1/5X$ 。 $\times X/5$ として、5は逆数にしたけど、Xを逆数にしなかった。問題1を間違えた人は問題2も間違えていたよ。見直しをすれば気づいたんじゃないかなと思うよ。余った時間を見直しに使う。」「確かにやっちゃいそうな間違いです。式をよく眺めて共通しているのは大きな文字に置き換えて。式の中に同じところがあったらそこを大きな文字に置き換えてやる。」「あとは、計算の仕方はあっていたけど、答え方を間違えると0点になる。同じ間違いをしないように。来週も頑張っていきましょう。ありがとう。」

<中3社会>『サンフランシスコ平和条約』「日本が危機を超えて、どのように国際社会に復活していったか。」高度経済成長のプラスとマイナスを見ていきたい。「1951年の平和条約、サンフランシスコ平和条約。この条約は世界中の国と結んだわけではない。アメリカからの独立というわけではない。アメリカとだけ安保条約を結んだ。これに同意しない国はどの国。日本は国際連合に招かれていない。56年の日ソ共同宣言で国際連合に加盟したのです。」

<小4算数>『小数の整数も』「小数も整数も10倍とか100倍とか全部同じようにできる。大丈夫ですか。」「今日は次のところに行きます。東京湾アクアブリッジ。途中から海に潜っています。4.384キロメートル。「四 点 三 八 四」と読みます。」

<小6社会>『武士は貴族のボディガード』貴族の屋敷の図です。「これは何の絵ですか。ビデオを見てどんな意見を書いてね。」「武士は便利なボディガード」のようなもの。なるほど。屋敷の中には貴族が生活しています。興味のある人は続きを見てください。」